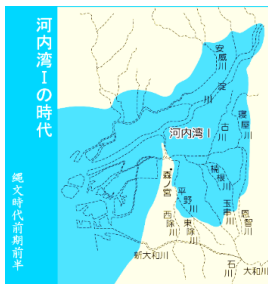


大阪湾の変容

河内湾



河内潟



河内湖



森ノ宮遺跡



発掘時、人骨、土器破片、生活用具、貝塚(海水産→淡水産)、ドングリ等が発見された。

その頃、この辺りは照葉樹林に囲まれ、海を前にして狩猟・漁労生活を送っていた人々がいたと考えられる。

かささぎみや



約 1400 年前、「元四天王寺」として聖徳太子が建立。太子の使者が新羅からカササギを 2 羽持ち帰り飼育したことから、宮の名が付いたとされる。当時神域の面積は八町四方(約 80 万㎡)あったという。(甲子園球場約 4 万㎡)



カササギ
北中国・朝鮮半島・北九州に生息。韓国の国鳥。



七夕伝説「鵲橋」カササギが列を作って橋渡し役をした。



旧暦 7 月 7 日
月齢 7。
上弦の月。
舟形の月で天の川を渡った。

古図絵

左が北

